令和元年度埼玉の子ども 70 万人体験活動

嵐山町立菅谷中学校



特色

学校応援団の方の指導のもと、PTAの協力をいただきながら、 生徒による門松の制作を毎年行っている。PTAが菅谷小学校と 合同組織なので、小学校にも寄付をしている。

同時にPTAが中心となって学校ファームで収穫した白菜や大根を使って豚汁を作り、門松制作の終了後、生徒達や学校応援団の方々に食べていただいている。

生徒の感想

門松の意味や作り方などがわかり、勉強になった。

竹をのこぎりで切るのが大変だったけど、きれいに切れたときは うれしかった。

自分たちが作った門松が飾ってあると誇らしい気持ちになった。

成果

門松の意味や由来、つくりなどを知ることで日本の伝統文化に 触れ、伝統的な文化の大切さを学んだ。

地域の方々との交流を通して、連携や協力の大切さ、勤労の尊 さなどを学ぶことができた。